

現在、日本人を含め、海外から訪れられている外国人の方々も困惑し、不安を感じておられる事と存じます。

リンデンウッド大学には現在、約30名ほどの日本人学生がおり、地震発生直後から「アメリカにいる私達に出来る事は何だろうか」と話し合いを行いました。そこで、募金活動と共に始めたのがメッセージ収集です。本校は海外からの留学生も多く、現地以外の生徒からも励ましの声を頂いています。こちらのリンクに写真をアップしております。<http://lujapanese.photoape.com/albums.cfm>

失う事は、何かを新たに得る事。遠くからではありますが、生徒一同、日本人である事を誇りに思い、海外との連携をさらに強め、今後の復興・発展に貢献してゆきたいと希望しております。 "We are with you, Japan!!"

日本人生徒一同

Lindenwood University, Missouri, USA

貴国が早期に復興して、これからも順調に繁栄していくと確信しております。日本国民が意志の強さ、辛抱、樂觀を維持するよう。亡くなった方々のご冥福をお祈りします。

Vladimir Chigirev

Interpreter/translator (Japanese, Russian, English)

(原文日本語)

東京大学の皆さん

こんにちは。Message of Solidarity について沼野先生から伺い、私からの一言を書きたくなりました。

私はかつて一年半ほど東大の比較文化比較文学研究室に留学しましたので、今回の大災害にあたり東大の方々のこと、日本全国の人々のことを非常に心配し、できるだけ早く問題が解決されることを願っています。

よろしく願いいたします。

アレクサンドル・ベリヤーエフ、ロシア国立人文大学

もう 30 年以上日本文学にたずさわっており、日本人の中で長い間親しく付き合っている人が少なくないというような理由もあって、日本のことは他国のことでなく、わがことのように案じられます。ですから、テレビで津波で壊滅された町、避難している人の悲惨な状態を見るたびに、日本、特に東北や関東に住む人の気持ちを思いやって、あまりの惨状に心を痛めています。被災者や被災地のために自分にできることがあれば、何でもやれるような気がしてなりません。恐ろしい災難に見舞われて、がんばっている日本人を心から尊敬しています。早く平穏な日々がもどってくるようにと願っています。〔原文日本語〕

タチアナ・ソコロヴァ＝デリュシナ Татьяна Соколова-Делюсина
日本文学翻訳家（『源氏物語』 訳者） モスクワ、ロシア
（2001 年度東京大学文学部外国人研究員）

親愛なる日本人の皆様、
心よりお見舞いを申し上げます。

日本からの大変なニュースを読むたびに、心が痛くなります。
日本で留学し、仕事もしたことがあり、日本のことを第二祖国として思っております。
10 数年前に行った仙台市のケヤキ並木や、松島の美しい景色などは、いまでも記憶に残っています。一日も早い復興を祈念致します。
パニックに陥ることもなく、冷静に頑張っている日本人の方々に学ぶところが多いです。
皆様のご無事を祈っております。

タラソヴァ・エカテリーナ Екатерина Тарасова
ロシア科学アカデミー東洋学研究所研究員 モスクワ 〔原文日本語〕

このたびの大震災、津波、そして福島原子炉の事故、悲しみがあまりにもおおきく言葉を失っています。

お亡くなりになった方々おひとりおひとりのご冥福をいのるとともに、被災地のみなさまのご無事をいのります。〔中略〕

チェルノブイリ原発事故、内戦、国家解体、ナトー空爆、ベオグラードでさまざまなものを見つめてきた私たちにいえることは、ふたつ。闇のなかにも、かすかな光があること。そして、あなたはひとりではない、と。

かぎりなく厳しい時代の序章、だからこそ私たちは耳を澄まし、目をこらして、たがいの言葉をききあうことを続けるほかはありません。

この地震の後、世界はもう昨日の世界ではないのですから。

山崎佳代子（詩人・ベオグラード大学教授）　ベオグラード、セルビア

（東京大学文学部で過去数回にわたって特別講義。全文は、現代文芸論研究室のHPに掲載予定）